

**TE、ニチフ、フェニックス・コンタクト、ワゴジャパン、DMC**  
の圧着機・アプリケータ・手動工具の校正点検は  
スズデン アフターメンテナンス課が行います！

**年1回の校正点検を実施していますか？**

**スズデンのエンジニアは各メーカーから認定を受けています。  
点検報告書、合格シールは各メーカーの書式で発行します。  
圧着工具の校正点検は最低1年に1回実施を推奨します。  
お客様へ出向いての出張点検も実施します。  
スズデンにご依頼いただくと、お持ちの工具を一括で  
対応できるため、納期短縮とコストダウンにつながります。**

《圧着機・アプリケータ・工具の定期点検について》

圧着機・アプリケータ・工具の点検を実施されていないお客様が多く見受けられます。使用しているうちに、工具に不具合が発生し、規定の圧着高さ(クリンプハイト)が得られず電線が抜けるなどの圧着不良が発生する可能性が高くなります。自社で点検されるケースも見られますが、基準が不明瞭な場合や、独自の判断で基準が曖昧になる場合もあります。また、工具が不良のまま使用されているケースも見受けられます。圧着不良を事前に防止する意味合いでは、プロの目で見させていただき、的確な合否の判断が必要になってきます。今一度、状況を確認いただき、まずはお見積りからご依頼いただけますようお願いいたします。

※DMCはDANIELS MANUFACTURING CORPORATIONの略称です。



☆その他、卓上圧着機や、アプリケータの修理についてもご相談ください。

☆校正が必要な各種電計測器・ノギス・マイクロメータ等も一括でお受けいたしますので、ご相談ください。